

学校長あいさつ

4月7日の入学式では新たに48名の新入生を迎え、全校児童数382名、17学級で新年度をスタートしました。

本校は、明治6年の「廣業館」の開校より152年もの長い歴史と多くの先人の方々が築かれた業績と伝統を受け継いで参りました。

校区に「矢太神水源」をはじめとする新田地域の代表的な湧水池が多数点在し、肥沃な土地を潤しております。また、南には国指定遺跡の「江田館跡」を有するなど歴史ある地域でもあります。さらには、昔から「教育村」と言われており、地域の方から学校の教育活動へのご支援、ご協力をいただいております。このように豊かな自然と歴史的な地域素材に囲まれ、地域の方々の支えのもと、子どもたちは、明るく素直でのびのびと学校生活を送っています。

学校教育目標の基本目標に「郷土綿打を愛し、豊かな心とたくましい体を持ち、自分から何事にもチャレンジする『綿っ子』を育てる」を掲げ、児童や保護者の皆様をはじめ、地域や関係機関の皆様とともに、これからの時代を切り拓く子どもたちの育成に向けて、教職員一同、力を尽くして参ります。

令和7年4月吉日

太田市立綿打小学校

校長 脇坂 克伸

【学校教育目標】

《基本目標》 郷土綿打を愛し、豊かな心とたくましい体を持ち、
自分から何事にもチャレンジする「綿っ子」を育てる

《具体目標》 やさしく かしこく 元気な子

【めざす子ども像】

- 自分も友達も大切にする子
- 自分で考え、決定し、行動できる子
- 夢や希望をもって粘り強くがんばる子

【めざす学校像】

- 安心・安全・笑顔あふれる学校
- 元気・思いやり・信頼のある学校
- 効果的・効率的・達成感を感じられる学校

【今年度の努力点】

○意欲・学力・体力の向上 《授業を大切に子どもを育てる》

- ◆思考力・表現力を高める授業改善 ◆児童の学ぶ・活動する意欲を高める工夫
- ◆体力の向上 ◆読書の充実 ◆キャリア教育の充実

○豊かな心の育成 《学校生活を通して子どもを育てる》

- ◆自己有用感・自己効力感を高める活躍の場・居場所づくり ◆基本的生活習慣の育成
- ◆道徳授業・人権教育の充実 ◆特別支援教育の充実 ◆児童の主体的な活動の活性化

○信頼される学校づくり 《家庭・地域と協力して子どもを育てる》

- ◆安心・安全な教育環境 ◆地域や保護者との信頼関係の構築
- ◆関係機関との連携 ◆学校課題改善への努力 ◆服務規律の徹底